

自衛消防訓練届出書の様式が変わります。

(平成31年4月1日)

自衛消防訓練とは？

消防法第8条の規定により、防火管理者を定めなければならない防火対象物は、消防計画に基づいて消火、通報及び避難訓練を実施しなければなりません。また、消火訓練及び避難訓練を実施する場合には、消防法施行規則第3条第11項に基づいてあらかじめ消防機関に通報（届出）することになっています。

自衛消防訓練届出書を届出するまで

- ①訓練計画を立てる。
 - ア 実施日を決める。
 - イ 訓練項目を決める。
 - ウ 訓練の詳細を決める。
 - ・ 想定は昼間か、夜間か。
 - ・ どこから出火したことにするのか。
 - ・ 消防職員の派遣は必要か。
- ②自衛消防訓練届出書を消防署に届出する。

訓練項目
<部分訓練>
①消火訓練
・ 初期消火に使用する消火器具、屋内消火栓などの取扱い訓練です。
②通報（伝達）訓練
・ 火災の発生を周りの人に伝達することや火災場所を伝えること、119番通報で消防に適切な内容を伝えるための訓練です。
③避難（誘導）訓練
・ 適切に誘導員を配置し、避難者を適切な避難経路に誘導し、逃げ遅れ、避難状況を確認する訓練です。
<総合訓練>
・ 部分訓練を一連の訓練として、行う訓練です。

※**正副2通**をあらかじめ作成し最寄りの消防署に届出してください。

- ③訓練を行う。
- ④訓練結果を記録する。
 - ・ 訓練の実施状況を、立入検査時に確認する場合がありますので、自衛消防訓練届出書は保管してください。
 - ・ 改善点等は次回の訓練や消防計画の見直しに活用しましょう。



〔PDCA サイクルを目指そう〕



石狩消防署警防課防火推進担当

TEL : 0133-74-7165

自衛消防訓練届出書

石狩北部地区消防事務組合 〇〇消防署長 殿		〇〇年 〇〇月 〇〇日	
		(統括) 防火管理者・(統括) 防災管理者 職・氏名 〇〇課長 ・ 〇〇 〇〇 ㊟ 問合せ先 0133-〇〇-〇〇〇〇	
防火対象物の所在	〇〇市〇条〇丁目〇番地〇		
防火対象物の名称等	〇〇〇〇ビル	用途	〇〇〇〇
事業所の名称等	㈱〇〇	用途	〇〇〇〇
訓練根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 消防計画に基づき、防火(防災)管理者が行う訓練 <input type="checkbox"/> 全体についての消防計画に基づき、統括防火(防災)管理者が行う訓練		
【訓練内容】 ・訓練概要を記載してください。			
職員派遣	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要	消防車両要請	台
その他要望事項			
訓練計画	実施予定日時	〇〇年 〇〇月 〇〇日 〇〇時 〇〇分から 〇〇時 〇〇分まで	
	実施範囲	全体・ <u>部分</u> (棟 2階)	
	訓練項目	<input checked="" type="checkbox"/> 総合 <input type="checkbox"/> 消火 <input type="checkbox"/> 通報 <input type="checkbox"/> 避難誘導 <input type="checkbox"/> 地震 <input type="checkbox"/> 夜間検証	
	参加人員	<u>従業者</u> ・居住者等 <u>全員</u> ・一部 〇〇名 (うちパート・アルバイト〇〇名)	
訓練結果	実施日時	年 月 日 時 分から 時 分まで	
	実施範囲	全体・部分 (棟 階)	
	訓練項目	<input type="checkbox"/> 総合 <input type="checkbox"/> 消火 <input type="checkbox"/> 通報 <input type="checkbox"/> 避難誘導 <input type="checkbox"/> 地震 <input type="checkbox"/> 夜間検証	
	参加人員	従業者・居住者等 (全員・一部) 名 (うちパート・アルバイト 名)	
	改善点等		
※受付欄		※経過欄	

備考 1 ※の欄は記入しないでください。

2 全体の(防火管理・防災管理)に係る消防計画に基づく訓練の場合には、参加事業所一覧等の資料を添付してください。

3 かっこのある欄については、該当しない文字を二重線で消してください。

4 訓練の事前計画や実施記録等を別に作成した場合は、添付しておくこと。

5 訓練後には、訓練結果を記載し、その内容を次回の訓練や消防計画の見直しに活用すること。